



伊豆の国市 議会だより

2024年2月1日発行
No.71

発行:伊豆の国市議会
〒410-2292 静岡県伊豆の国市長岡340-1
☎055-948-1417 FAX 055-948-2913
<http://www.city.izunokuni.shizuoka.jp/>

12月定例会

年頭のご挨拶	2	議会報告会の開催結果	10
常任委員会報告	3	請願に対する処理の経過・結果の報告	11
一般質問	4~9	審議結果・賛否一覧、議会の動き	12
情報通信機器導入特別委員会報告	9		

狩野川から望む富士山(写真提供:杉山雅一)

議会から年頭のご挨拶



謹んで新春のお慶びを申し上げます。市民の皆さまにおかれましては、日頃より市議会に対する深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和6年は、能登半島地震という大災害から始まる年となりました。この災害により亡くなられた方々に哀悼の意を表しますとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

南海トラフ大地震が危惧されている私たちとしましても、他人事ではありませぬ。これまで市内で被災した経験を忘れることなく、日ごろから防災に対する危機意識をもって、市としての対策を講ずることが必要です。地域コミュニティの絆の大切さを改めて感じる年明けとなりました。

昨年は新型コロナウイルスが5類に移行し、経済は正常化しつつあります。しかし、ロシアのウクライナ侵攻や、イスラエル・ガザ戦争などにより国際情勢はきわめて不安定な状況です。それらの影響を受け、私たち市民も物価高騰などにより、いまだ厳しい経済環境にあります。

議会の使命は、行政の具体的政策を最終的に決定すること、行財政の運営や事務処理、事業の実施が適法・適正に行われているかを、市民の立場に

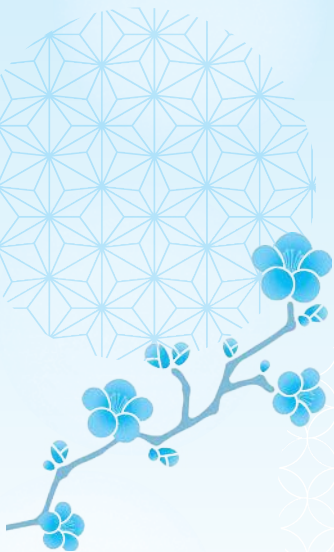
立って監視することです。

本市議会では開かれた議会を目指し、議場での議会傍聴やインターネット生配信を行い、録画映像はいつでもご覧になれます。また昨年10月には議会報告会を開催し、市民の皆さまより貴重なご意見を直接伺いました。加速する少子高齢化、ひっ迫する財政など様々な課題が山積しています。安心して心豊かに暮らせる伊豆の国市の実現に向け、政策提言に活かしてまいります。

私たち議員は、一人一人が資質向上を図ることはもとより、さらに議会改革を進め、市民に寄り添った施策を求め努力していく所存です。

本年が皆さまにとって平穏で幸せに満ちた一年でありますよう、また被災された方々の一日も早い復興をお祈りして年頭のご挨拶と致します。

伊豆の国市議会議員 一同



総務産業建設委員会

伊豆の国市楠木及び天野揚水場管理事業特別会計条例を廃止する条例の制定について

■特別会計の廃止理由で、統合によって調整を図ったとの説明があったが、どのような調整内容だったのか。また、江間用水管理委員会は解散するのか。以前から、江間用水管理委員会をはじめ、地元の方との調整は行っていた。今回、地元の方のご協力、ご理解をいただき、一般会計に統合する流れになった。また、維持管理は市で行っているため、受益者という形になるが、江間用水管理委員会は存続する。

伊豆の国市楠木及び天野揚水場管理基金条例の制定について

■今後、維持管理に関してどこまで一般会計で賄うのか、また、基金はどのような時に使うのか。

原則は一般会計で維持管理費は歳出に計上することになる。今後、想定外の事態において、一般会計が財政上の問題で支出が困難な事態が将来あるかもしれないため、そのような場合、基金を取り崩して施設の維持管理に充てるという考え方を持っている。

令和5年度伊豆の国市一般会計補正予算(第4号)について

■債務負担行為補正の自主運行バス事業補助金について、金額が3270万円と非常に多額になっているが、実際の乗車状況はどうか。

令和4年度利用実績は、韮山駅を発着している千代田団地、奈古谷方面を伊豆箱根バスが運行し、利用者が約3万人。田京駅、大仁駅から亀石峠方面を東海バスが運行し、利用者は約2万人となっている。

■ふるさと寄付金について、補正で6千万円とした根拠の説明を。

1億9300万円ほどの寄付があった。実績を踏まえると約2億7千万円を見込み、合計4億6千万円を想定額としたため、6千万円の増額とした。

閉会中の継続調査(令和5年10月23日・24日)

山梨県北斗市の有機農業の取り組みと、新潟県十日町市の博物館について現地視察し調査を行った。



新潟県十日町市博物館

福祉文教環境委員会

伊豆の国市立認定こども園条例の制定について

■認定こども園になることで、今の幼稚園、保育園がどのように変わるのか。

保護者の勤務状況により園を変更する必要がなくなり、この方が仕事を始めた始めた時に、同じ園で子どもを預けられる。保育時間や保育士の働き方は変わらない。園児も保育時間の中で、幼稚園児を預かる。1クラスの中に保育園児と幼稚園児がいる。

伊豆の国市立幼稚園預かり保育条例の一部改正する条例の制定について

■定期型の月額5500円がなくなり、全て1時間計算となった理由は。

定期型では、利用がない場合でも負担が発生するが、この改正により利用した分だけ負担をお願いする。

ただし、保育の無償化制度により、実質負担は発生しない。

令和5年度伊豆の国市一般会計補正予算(第4号)について

■債務負担行為の指定ごみ袋製造業務委託料、資源ごみ資源化業務委託料について、これは全て入札で行われるのか、またいつ頃から行われるのか。

ごみ袋の製造業務は、単価契約を1月頃予定。そのほかの業務については、4月実施に向けて入札を予定。

■後期高齢者人間ドック委託料が令和5年度なぜ不足になるのか。

後期高齢者の保険に、団塊の世代の加入が増えた影響があると予想される。■保育園の人員費と、生涯学習課の人員費で時間外手当がそれぞれ計上されている理由は。

保育園の時間外は、こども園開園に向け、長岡保育園引越し等の準備を見込んでいます。生涯学習課については、コロナが5類に移行し、各種イベントが活発化し、職員の時間外手当が増えたことによるもの。

富士見幼稚園舎の雨水浸水対策の要望

園児や勤務する職員の安心・安全を確保し、早急に園舎の雨水浸水対策を講ずるよう、令和5年12月19日に市長、教育長に要望書を提出した。

閉会中の継続調査(令和5年10月30日・31日)

愛知県春日井市登校支援室と、岐阜県岐阜市教育DX等について現地視察し調査を行った。



春日市立鷹来中学校